



『花衣』 170×215cm 絹本着色・顔料・染料・金銀砂子・切箔・野毛

日脚が伸び、吹く風に柔らかさを感じ、木々の芽吹きも始まるなど、春はその訪れだけで心が浮き立ちます。桜の花びらがふりそぐ大地は春色に染まってゆき、大らかで朗らかな気分にさせてくれます。春色の大地と調和し生みだされる花びらの美しさや野草たちをテーマに描きました。あでやかで華やかな衣装や、桜の散りかかる衣服のことを『花衣』^{はなごろも}といいます。その光景そのものが花衣のようで、タイトルに拝借いたしました。